



庄内西小学校だより

令和3年(2021年)10月22日発行 校長 西口肇子



カラー版は『<http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/shonai-n/>』をご覧ください。

自分らしく生きる～LGBTについて知る～

最近では、カミングアウトして活動する芸能人も増え、LGBTという言葉が耳にすることが多くなりました。セクシャルマイノリティー(性的少数者)と呼ばれたりしていますが、実は「AB型の人や左ききの人ぐらいの割合でいる。」と言われていて、クラスに何人かいても不思議ではありません。そんな子どもたちが、自らの性的特性に気づいた時に、悩んだり苦しんだりしないよう、井上鈴佳さん(もと保健室の先生)に出前授業をしていただきました。(※鈴佳さんはレズビアンです。)



- L(レズビアン)⇒⇒⇒⇒女性を好きになる女性
- G(ゲイ)⇒⇒⇒⇒男性を好きになる男性
- B(バイセクシュアル)⇒⇒女性も男性も好きになることがある人
- T(トランスジェンダー)⇒うまれた時の体の性別と違う性別で生きる(生きたい)人

「Q(クエスチョニング)⇒どれも当てはまらない」をつけてLGBTQともよばれます。

≪2時間目：低学年向け≫

「体は女の子だけれど、心は男の子」の「そらくん(実在の人物です。)」の紙芝居をスライドで見ました。女の子の服装や、持ち物などに違和感を持ちながらも、様々な「壁」があると感じ、本当の自分を隠すようになっていった「そらくん」ですが、鈴佳さんと出会って「自分らしく生きる」ことができるようになりました。今は、鈴佳さんのパートナーとして一緒に暮らしておられます。



≪3時間目：高学年向け≫

「LGBTQ」についての説明の後、たくさんのお友だちの写真を紹介してくださいました。男性(女性)に見えるけれど実は女性(男性)の写真。同性どうして楽しく暮らしている写真。「ゲイ」であることをカミングアウトして教師をしている「しげ先生」の写真。など「そらくん」と鈴佳さんの素敵な写真もありこちらまで幸せな気持ちになりました。



レズビアンやゲイの結婚が、当たり前認められている国もあれば、日本のように同性では結婚できない国や、中には、見つければ死刑にされるという国まであります。しかし、現在、世界中では、「LGBTQ」を理解し支えようとするALLY(アライ=味方)の存在も広がっています。鈴佳さんには「多様性を認めること」「自分らしく生きること」の大切さなど、たくさんのお話をいただきました。自分とは違うからと、避けたり攻撃したりするのではなく、その違いを認め合い支え合える子どもたちでいてほしいと思います。

低学年の感想(一部抜粋)

- *いの上さんがゆったこと わかりやすかったよ。いろいろの人がいるんだね。どんな人でも すきになっていいんだね。(1年)
- *すきなものや ひとは、そのひとで ちがってもいい。(1年)
- *たくさんのせいべつがあつて、びっくりしました。みんなちがってみんないいな。と思いました。そうだんにのってあげたい。そうだんしてほしい。みんな、気もちよくくらしたい。(2年)
- *女と男はしっていたけれど、ほかのことはしらなかった。さべつする人がへるといいなと思いました。すずかさんは、心がきれいだなと思いました。(2年)
- *ぼくは、井上さんみたいなやさしい人になりたい と思いました。思っていることをいえない人を いえるようにする そんなやさしい人になりたい。(3年)
- *私は、紙しばいを見て、どうして女の子だからスカートをはかないといけなのか、ふしぎに思いました。私は、女の子だけれど、スカートよりズボンの方がすきだし、おちつきます。どうしてほかの人にきめられないといけなのかふしぎに思います。(3年)
- *しげ先生(※ゲイ)がせいとの前で、「男の子が好き」と、言ったけれど、せいとは、一人も「きもー」とか言わなかったのが、「いい話」と思った。(3年)

高学年の感想(一部抜粋)

- *井上さんの話を聞いて「LGBT」のことをもっとくわしく知れたのでよかったです。井上さんのおかげで、一つ、大人になれました。もし、クラスの中に「レズビアン」などの子がいても、やさしく話したりして前よりもずっと良い対応ができると思います。(4年)
- *すごくわかりやすい説明で、よくわかった。自分が「LGBT」だって勇気を出して言えるのは「すごい」と思った。「LGBT」でもほこりを持って生きててすごいと思った。(4年)
- *体と心の性がちがう人が、たくさんいることが分かった。井上さんの友達でも、体と心の性がちがう人がいて、手じゅつした人もいた。男だから～女だから～と、決めつけてはいけないんだと思った。(4年)
- *話がわかりやすく、ゆっくり話してくれたので、聞き取りやすかったです。今日、井上さんが言った「人それぞれ」という言葉が、私は、とっても、大好きです。私は、「ありのまま」で生きていきます。(5年)
- *私は、ほんの少しだけ性別に違和感を覚えていて、そのことを、友だちに話したら、キモいと引かれてしまっていたけれど、今日、井上さんのお話を聞いて、すごく安心しました。自分でもいろいろ調べてみようと思います。このような機会をつくってくださりありがとうございました。
- *ゲイとレズビアンはもともと知ってたけれど、他にもいろいろあつて、そういう人がたくさんいるとは思ってませんでした。別にゲイでも全然ありだと、自分は思います。自分が好きになった人を愛せばいいんだと思います。女どうして住むのもなんだか楽しそうだなと思いました。(6年)
- *井上さんが、しだということを知ったみたいに、自分もいつかは気づくのかなと思いました。性別が同じでも結婚できる日本になってほしいです。もし、近くに性のことを話してくれる人がいたら、その人の味方になれるようになりたいと思いました。(6年)